

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

① 財政関係

No.	意見・要望	回答
1	財政調整基金は、いざという時の積み立てということは理解できるが、予算はできる限り市民へ還元してほしい。	<p>財政調整基金は、年度間の財源調整や災害等に備えるために積み立てておくもので、健全な財政運営を行うための市の貯金です。</p> <p>残高の水準としては、一般的に標準財政規模の10%程度が望ましいとされ、本市に当てはめた場合は9億円程度となります。本市の財政調整基金の残高は、28年度末で7億6千万円、29年度末に9億7千万円程度となり適正規模が確保される見込みとなっておりますが、今後においては依然として続く人口減少等を背景とした歳入の大幅な減収が見込まれ、財政調整基金の取り崩しにより収支均衡を図らざるを得ない状況も予想されることです。</p> <p>このため、将来にわたり住民福祉の増進を図っていくための健全で持続可能な財政基盤の確立に向け、行財政改革を推進することとしております。</p>
2	新病院は、建設費用を30年で返済していくということだが、人口減少により、水道料金等公共料金も上がり、公共施設の老朽化等、多くの維持費がかかるが、今後市の財政は大丈夫なのか。若者がいなければ、借金を未来に残すだけではないのか。	<p>改築に伴う病院事業の収支推計につきましては、将来的な人口減少の影響を見込んでいるほか、一般会計からの基準内繰入金を計画に組み込んでいることは、基本的事項としても理解をしているところであります。</p> <p>また、期間内において不良債務の発生はないものと見込まれていることから、一般会計における基準外の繰り出しを行うことは現時点で想定しておりませんが、地域医療の充実と将来にわたる持続可能な財政運営の両立に向け、今後とも、病院推計の検証と協議を継続していきたいと考えております。</p>
3	将来負担比率等、財政状況について、要点を分かりやすく市民に伝えられるようにしてもらいたい。	<p>市の財政状況を市民の皆さんにお伝えすることは大切なことと認識しており、予算・決算等の状況については、市のホームページに掲載しているほか、広報紙メロディーにも定期的に掲載し、わかりやすい説明に努めているところです。</p> <p>今後も、市財政に対する市民理解の促進に向け内容を充実させるとともに、理解が得られやすい方策について検討してまいりたいと考えております。</p>
4	4億円の黒字決算となったが、道路整備、生ごみ袋の無料化、各種手数料など、市民に還元すべきではないか。	<p>毎年度の実質収支黒字額につきましては、地方財政法の規定に基づき1/2を財政調整基金に積み立て、残りは補正予算等の財源として活用する留保財源としていただいております。</p> <p>依存財源が多い本市としては、市税、地方交付税が減少する一方、社会保障関連費等が増加する状況を見据える必要があることから、現状、黒字還元については難しいものと考えております。</p>

② 病院・医療関係

No.	意見・要望	回答
5	新病院について、診療科が変わらないのなら利用者は増えず、経営は改善されないのではないかと。リザーブ用地にコンビニを入れるなど、利用者を増やす手立ては考えていないのか。	<p>患者増に向けては、急性期後の受け入れや在宅療養・介護施設等からの急性増悪の受け入れを行う在宅復帰支援に重点を置いた地域包括ケア病床を導入し、病床利用率の向上をめざすほか、施設規模を縮小することで管理コストを抑え、経営改善に努めてまいります。</p> <p>また、リザーブ用地につきましては、退院後に自宅で生活することが困難な方のための施設などについて検討をしており、このために必要な用地を確保することとしております。</p> <p>なお、施設利用者の利便性を確保するため、病院内に売店を設置することとして基本設計を進めております。</p>

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

② 病院・医療関係

No.	意見・要望	回答
6	新病院が赤字になった場合、どのように対応するのか。	中期的には5年間の「市立病院改革プラン」を策定しており、また、長期的には建替えに伴う30年推計を行っておりますことから、これらをしっかりと進行管理して赤字を発生させないように努めてまいります。赤字が発生しそうな場合は、早い段階で対応策を講じてまいります。
7	市立病院と保健福祉総合施設が完成した後、現保健センターの後利用はどうか。	現在、有効な活用方法について検討をしております。
8	新市立病院は、施設の整備だけではなく、医師確保等も併せた施設整備を行ってほしい。	医師を含めスタッフも働きやすい環境を整えるとともに、引き続き医師確保に向けて、道内医育大学との連携や研修医の受け入れ、看護実習生の受け入れ等に努めてまいります。
9	新病院と保健センターの複合化は必要なのか。	これからの地域医療は、病院完結の医療から地域全体で完結する医療に移行していく必要があります。市民の皆様が地域で安心して暮らすことができるよう、退院支援や認知症対策などについて、病院のスタッフと保健師や包括支援センターのスタッフが連携して支援をするとともに、検診などの疾病予防や健康づくり、介護予防などについても両施設のスタッフが連携し、市民の利便性やサービスの向上を図るためにも、病院と保健福祉総合施設を併設することは重要であると考えています。
10	ハチに刺されて時間外で受診したが、適切な措置をされた気がしない。知識を持った総合診療医が必要でないか。また、レントゲン技師が白衣ではなく、私服だったのでとても不安だった。不安を抱かせないような対応をしてほしい。	ハチ刺されはショック状態に陥ることもあり、当直医はアレルギー注射や薬の処方などのその時点での適切な処置をしたものと考えます。また、技師の白衣着用につきましては、日頃から指導しているところであり、患者さまに不安を抱かせないよう徹底してまいります。

③ 環境・衛生関係

No.	意見・要望	回答
11	社会福祉協議会の駐車場の排水溝に穴があいており危険である。また、周辺のゴミや草刈り等の環境整備をするように強く指導してほしい。	駐車場の排水溝の穴埋めにつきましては、次年度においてグレーチングの設置もしくは代替措置にて、危険回避に努めてまいりたいと考えております。現在は、立ち入りできないよう三角コーンを設置しております。また、社会福祉協議会周辺の草刈りやゴミ等の環境整備は、これまでも指導してきておりますが、さらなる指導を徹底してまいりたいと考えております。
12	ごみのポイ捨てが多かったが、「不法投棄」の看板を立ててから少なくなったので、もっと多く立ててほしい。	ごみの不法投棄が多い場所につきましては、看板の貸し出しを行いますので、市役所生活環境課までご相談いたします。

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

④ 福祉関係

No.	意見・要望	回答
13	高齢者人口約9,000人のうち、元気な人をボランティアで「まち・ひと」のために協力してもらえるように、調査や研究をすべきではないか。	市では、地域で生活する皆様が、助け合い、支えあうための仕組みづくりとして、本年度から生活支援体制整備事業を行っています。 内容としましては、平成29年7月8日に市民フォーラムを開催し、先進地の取り組みを学んだ後、美唄の現状を確認し、美唄に必要なサービス等を話し合い、自分たちにできることや新たに創設が必要なサービスを確認しました。また、終了後のアンケートにボランティアを希望すると記載した方に対してご案内文を送付し、現在、29人のボランティアの皆様が中心となり、町内会単位の話し合い、高齢者のための生活便利帳づくりをしているところです。 今後につきましても、これらの取り組みを進め、市民が持っている力を発揮し、支えあいながら生活していけるための基盤を作っていきたいと考えます。

⑤ 除排雪関係

No.	意見・要望	回答
14	旭通り沿いの道路について、除雪の際に放置されていく雪の量が道路に面している側で違っており、一方に負担が大きくなることがあるので、なんとかしてもらえないか。	状況に応じて除雪の進行方向等を変更し、差異がでないよう努めてまいります。

⑥ 市民サービス関係

No.	意見・要望	回答
15	高齢者が集まり楽しめるような場を設けてはどうか。まちの活性化に繋がるのではないか。	現在、美唄では老人クラブが43グループ活動しており、貯筋体操の自主グループが28グループ活動しております。その他、市内3か所で高齢者の集いが開かれており、他に、おれんじカフェ（認知症カフェ）1か所を開設しております。 老人クラブでは、各種レクリエーションや会食、健康教室など、様々な取り組みがされております。貯筋体操のグループは体操にとどまらず、ダンスに取り組んだり、おしゃべりをしたり、会員が交流し楽しめる内容となっております。 高齢者の集いでは、調理後、会食し、会話する等、地域の方々が楽しんで参加できる場となっております。 おれんじカフェは、介護の相談をするだけでなく、参加者同士が近況を報告したり、囲碁やオセロを楽しむなど、認知症への理解を深めながら、ほっと一息つき、楽しめる場となっております。 美唄は市内全体に様々な集まりがあるので、これらの場所を市民に知っていただき、活用していただけるような工夫をしております。

⑦ 都市整備関係

No.	意見・要望	回答
16	現状50%の電気代補助をされているが、地域の人口減少で街灯の維持が困難になっており、将来的にさらなる補助の増額が必要となるのではないか。	今後、他市の状況も参考にしながら検討してまいります。

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

⑦ 都市整備関係

No.	意見・要望	回答
17	「沼田の坂」に湧水が流れていて滑って危ないので対策をお願いしたい。	今年度は10月に清掃を実施し改善をいたしました。今後パトロール等を強化し路面に水が流れないようにしてまいります。
18	病院西側の道路が狭いので、新病院建設にあわせて道路を整備してほしい。	新病院の土地利用計画に基づき検討してまいります。
19	市営住宅について、進徳東団地といなほ団地は建て替えの予定はないのか。	公営住宅等長寿命化計画を策定し、耐用年限までは計画的修繕、耐用年限経過後は計画的建替えを行い良質な公営住宅ストックを維持しております。両団地につきましては、既に耐用年限を経過しておりますので、財政負担の平準化を考慮に入れながら、建て替えに向けて必要な調査等を行ってまいります。
20	美唄市公共施設等総合管理計画の将来費用の資料で、平成31年度から下水道の費用が発生しているのは何故か。	美唄市公共施設等総合管理計画に記載の下水道施設につきましては、平成元年度から供用開始しており、平成30年度に耐用年数を迎えることから、平成31年度より下水道施設の新たな更新費用が発生することとなります。
21	南美唄の道路が凸凹して悪いので、一時的な対処ではなく、根本的に今後しっかりと整備してほしい。	南美唄地区の道路につきましては、簡易舗装による整備であるため路盤がほとんど無い状態です。この様な状況にある道路整備の要望が、市内各地域より多数寄せられていることから早急な改修は出来ない状況ではありますが、融雪時期の土のうによる段差解消や、舗装補修を行うなど維持管理に努めてまいります。
22	道道美唄富良野線はいつ完成するのか。	2020年の予定でありましたが、北海道より、地滑り対策などが追加され、2022年に変更になったと報告をいただきました。

⑧ 教育

No.	意見・要望	回答
23	図書館の指定管理について、外部委託自体は否定しないが、他の管理の在り方は検討したのか。また、パブリックコメントを実施したが、形だけではなかったのか。	<p>図書館の管理方法には、指定管理者制度の他に、例えばカウンター業務を外部委託する等、業務の一部を外部委託する方法があります。</p> <p>当図書館では、清掃業務や設備等の保守管理業務の一部を外部委託していますが、図書館運営業務自体については、8人の職員が全員で全ての業務に対応しているほか、週6日の開館と週2日の時間延長をシフトを組んで行っていることから、一部の業務だけ外部委託にした場合、実施が困難となったり非効率となる業務が生じるため、これまで外部委託の方法は採用しておりません。</p> <p>パブリックコメントの募集においては、54名の方から貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見につきましては、各意見に対応する「市の考え方」をまとめ、ご意見をいただいた本人に送付したほか、市のホームページやパブリックコメントの意見用紙を配置した公共施設等に「パブリックコメントに対する市の考え方」を配置し、市民の皆様にお知らせをしました。</p> <p>皆様から寄せられた内容につきましては、今後の図書館運営や指定管理の実施に十分考慮させていただきます。</p>

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

⑧ 教育

No.	意見・要望	回答
24	市民会館の指定管理について、文化協会の問題は2年間結論が出ていないが、いつ結論が出るのか。どのような議論をされているのか。	市民会館の指定管理においては、一部事務の執行において不適切な行為があったと思われませんが、今回の音響照明の委託契約を含め、現在のところ指定の取り消し等の行政処分は考えていないところで、今後においては、美唄市文化協会と市・教育委員会との信頼関係を再構築し、市民の皆様喜んでいただける市民会館にしていくことが、今、最優先されるべきものと考えているところであり、こうした考えのもと、今後とも意見交換を重ね、連携を図って取り組んでまいります。
25	南美唄小学校のグラウンドの水はけが悪いので、改善してもらいたい。	グラウンドにつきましては、学校と連携を取りながら土の搬入などの対応をいたします。

⑨ その他

No.	意見・要望	回答
26	東明消防分団の前の道路の横断歩道に信号を設置してほしい。	信号の設置につきましては、美唄警察署を通じて北海道公安委員会に要望することとなりますことから、設置を希望する地域の代表者名による要望書を市長宛に提出していただきましたら、市を通じて北海道公安委員会に要望させていただきます。
27	さわやか挨拶運動が進んでいないが、どうなっているのか。	これまでも部長職が構成員となっている会議においても指導してきているほか、課長会議の中においても議題として取り上げるなど、「あいさつ運動」の徹底について周知してきているところです。今後におきましても、様々な場面において周知徹底してまいります。
28	進徳保育園は、職員が不足している状態で運営が厳しいので、職員を増やしてほしい。	進徳保育園は指定管理により地域の運営委員会で運営していただいております。保育士不足は、今や全国的な問題でもあり、市立保育所も不足している状況にあることから深刻な問題と考えており、雇用の情報提供など支援してまいります。
29	市に相談に行ったら、金がない、予算がないと言われた。歴代の市長からは金がない、予算はないということは言うなと聞いていたが、どういう指導をしているのか。	日頃より、職員には親切丁寧な対応、市民の皆様にはわかりやすい説明を心がけるよう指導しているほか、研修などを通じて、待遇や職務に対する意識の向上に努めてきているところです。今後におきましても、市民の皆様には不快感を与えることのないよう、指導徹底してまいります。
30	公共施設管理計画について、美唄市は延べ床面積が全国平均よりもかなり高いので、耐震化等の取り組みを急いでほしい。	市庁舎や市立美唄病院等の拠点施設につきましては、災害に対する基盤となる施設であることから、耐震化もしくは建替等の実施を全庁的な判断を踏まえて検討してまいります。
31	人口増を短期的に図るには外国人を受け入れるのが一番ではないか。そのため、外国人が手に職をつけられるような学校を作ってはどうか。	現在、美唄市地域人材開発センターでは、さまざまな職業講習を行っており、外国人向けの職業訓練等の講習ではありませんが、一般の講習に外国人の方も受け入れ可能であることから、今後、新たな学校をつくる予定はないところであります。

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

⑨ その他

No.	意見・要望	回答
32	<p>美唄には「美唄の風」という歌があるので、これを活用してはどうか。また、歌に関するコンテスト等を開催してはどうか。</p>	<p>美唄出身の真木柚布子さんが「美唄」の地名を入れた曲を歌ってくださっていることは大変ありがたいことです。観光振興課としては、市のホームページやFacebookなどによりこの曲を周知することで、この曲の存在と共に「美しき唄のまちー美唄」の名が広く知られ、歌に関するイベント開催等に盛り上がっていくことを期待しています。</p> <p>また、「美唄の風」は、美唄出身の演歌歌手、真木柚布子さんが、2013年9月4日に39枚目のシングルとして発表した「北の浜唄」に同時収録されている歌で、2017年9月6日発売の真木柚布子全曲集2018にも収録されています。</p> <p>美唄の縁のある歌手の方は、牧村三枝子さんや五十嵐浩晃さん、近年、安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄などで何度もコンサートを開催していただいた中西圭三さんなどがいらっしゃいます。</p> <p>また、昨年まで商工会議所青年部などにより、アカペラやジャズ、ゴスペルなどのプロやアマチュアの方が参加した「ハモビバ！」などが開催されたほか、大学生の企画するコンサートの案も検討されております。</p> <p>「唄」がまちの名前に入っているので、「歌」を題材にまちの賑わいにより、市の活性化につながるものと思いますので、関係団体の動向などに注視してまいります。</p>
33	<p>美唄市における林業大学の誘致活動の取り組み状況はどうなっているのか。</p>	<p>北海道知事や北海道議会議長へ道立林業大学校誘致の要望書を平成29年11月に提出したところであり、引き続き、北海道の動きに注視しながら、官民一体となり、道立林業大学校の誘致に向け、しっかりと取り組んでまいりたいと考えております。</p>
34	<p>土地開発公社が解散し、借金を一般会計に入れたが一般には公開していないのではないかと。また、以前は市の土地などの売買のお知らせをメロディーに記載していたが、最近では載せていないのではないかと。</p>	<p>土地開発公社の解散にあたり債務を解消するため、三セク債を財源にして市が公社に代わって返済し、公社は返済額の一部を保有地で市に対して弁済しました。これらの内容は平成27年11月号の広報メロディーに掲載し、市民の皆様にお知らせしているところです。</p> <p>土地など公有財産の売却につきましては、入札物件や分譲地情報を広報メロディーや折込ちらしに掲載しております。また、売却物件情報は市のホームページに随時掲載し、問い合わせや現地視察に対応しているところでございます。</p>
35	<p>公共施設等の見直しについて、資料に管内の産炭地の状況が載っておらず、データのとり方が恣意的ではないのか。公の施設は「地方自治法244条」の規定に基づいてやってほしい。また、コンパクトなまちづくりといわれているが、目指す姿について具体的なものが見えず、説明不足を感じる。</p>	<p>データにつきましては、本市と同等規模の市町を選定しておりますが、管内の産炭地域の1人当たりの公共施設延床面積は、芦別市16.86㎡、夕張市43.28㎡となっております。</p> <p>「地方自治法244条に基づき計画を進めていくべきではないか」につきましては、法の趣旨等も踏まえながら、計画を進めていくべきであると考えております。</p> <p>コンパクトなまちづくりにつきましては、現在、策定をすすめているコンパクトシティ構想でより具体的なものを示してまいりたいと考えております。</p>
36	<p>市の将来人口の予測数値はどのように算出したのか。人口減に向けて市独自の方策はあるのか。</p>	<p>国立社会保障・人口問題研究の人口推計に合計特殊出生率や人口流出入の要因をもとに推計しております。</p> <p>また、人口減に向けた市独自の方策につきましては、平成27年度に美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、雇用の創出や子育て環境の充実、観光・交流などの取組をとおした交流人口の増加に努め、人口減少化にあっても活力あるまちづくりを進めております。</p>

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

⑨ その他

No.	意見・要望	回答
37	人口が減り、日東福祉会館の維持管理が難しく、市で協議・検討すると言っていたが、どうなったのか。	会館運営においては、日東福祉会館だけではなく、多くの福祉会館でも運営が厳しい状況であることは把握しておりますが、地域福祉会館は地域の要望から設置した経過があり、会館運営につきましては今後、会館運営協議会や個別に指定管理者とも協議のうえ、方向性を見出したいと考えております。
38	美唄市が衰退していることについて、今後の具体的なビジョンが出ていない。地域の安全面を含め、どう考えているのか。	人口減少や高齢化に起因した課題に対応するため、将来の人口規模に見合ったコンパクトな市街地形成に向けて、現在の市街地を基本とした用途地域の見直しを行うなど、将来にわたって地域の活力を維持し、子育て世代や高齢者、障がい者が安全で、安心して暮らせるコンパクトシティの形成に向けた取り組みを進めています。
39	美唄市は札幌、旭川の間地点にあり、通勤圏の範囲であることの利点をもっと生かしてはどうか。	札幌市と旭川市の間地点にあり、交通の便が良い利点を市の様々な施策に生かしていきたいと考えております。
40	日本一の直線道路を、イベント等で積極的に活用することを考えてはどうか。（自転車のロードレース等）	日本一の直線道路である国道12号は、本市のランドマークであり、重要な観光資源として引き続きアピールしてまいりたいと考えております。 しかしながら、イベントでの活用は、警察の許可が難しくなっております。自転車につきましては、今年、市内に距離別に3つのサイクリングコースを設定し、道路標示等も設置することとなっております。サイクルイベント等は、できるだけこのコースを利用していただくことを進めていく考えです。
41	日東地域の道道と市道の交差点の車の量が多いため、信号をつけてほしい。	信号の設置につきましては、美唄警察署を通じて北海道公安委員会に要望することとなりますことから、設置を希望する地域の代表者名による要望書を市長宛に提出していただきましたら、市を通じて北海道公安委員会に要望させていただきます。
42	美唄工業高校跡地の具体的な活用方法は考えているのか。	美唄工業高校跡地につきましては、複数の施設を整備する計画がございます。公営住宅につきましては、公営住宅等長寿命化計画を策定し、耐用年限を経過した公営住宅を美唄工業高校跡地に移転建替え出来るよう取り組んでいるところであります。
43	道路は悪い、公共の建物は古い、人口の減少が続く中、美唄の先行きは暗く、本当に夕張のようになるのではないかと危惧しているが、大丈夫なのか。	本市は、依然として厳しい財政状況が見込まれますが、「中期財政運営基本方針」に基づき、健全な財政基盤の構築を進めるとともに、外部へ事務を委託する「事務のアウトソーシング化」を図るなど、行財政改革を推進し、スリムな行政運営の確立に向けて取り組みを進めております。
44	地価が下落しているが、これからは、地価が安い、四季が美しい、農畜産物おいしい、また、災害が特に少ないなどプラス面を積極的に・具体的に宣伝していくべきと思うが、何か考えはないのか。	本市には、アルテピアッツァ美唄、宮島沼、炭鉱遺産、食では美唄焼き鳥、とりめしといった特色ある観光資源があります。こうした資源を十分に活用しながら、美唄の良い所を積極的にPRし、交流人口の増加に努めてまいりたいと考えております。

平成29年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」

⑨ その他

No.	意見・要望	回答
45	日本一の直線道路や道道美唄富良野線を活用し、他にはない特徴を持った道の駅を作ることを考えてはどうか。	道の駅につきましては、美唄市経済戦略会議において、平成28年6月から平成29年3月まで7回にわたり、そのあり方や方向性等について検討を行っており、今後におきましては、道道美唄富良野線の開通によって見込まれる交流人口の増加や、現在策定中の観光ビジョンの方向性を踏まえながら、地域全体の経済効果や活性化に繋げるため、市内のJAをはじめ、美唄の農産物や特産品を取り扱う事業者の出店なども視野に入れた施設の整備について検討してまいりたいと考えているところでございます。
46	税金や交付税だけに頼るのではなく、市を挙げて商売感覚を持って、市民も乗り気になるような事業の展開をするくらいの考えはないのか。	平成27年度に美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、雇用の創出や子育て環境の充実、観光・交流などの取組をとおした交流人口の増加に努め、人口減少化にあっても活力あるまちづくりを進めております。
47	平成42年の推計値では、市の人口が2万人程度となっているが、今の人口減のスピードからして本当に正しいといえるのか。	国立社会保障・人口問題研究所の推計に合計特殊出生率や人口流出の要因をもとに推計しており、正しいものと考えております。
48	まちづくり基本条例について、用語等について、一般市民にはわかりづらい表現になっているので、もっと解りやすくし、解説文も用意したらどうか。	市民の皆様にご理解いただけるよう解説文を用意しております。
49	様々な特産品づくりに取り組んできたが、取り組む姿勢が思いつきの気がするが、今後どのように考えているのか。	市では、市内で生産される農産物等を活用して製品の開発や販路開拓を行う商工業者や農業者などに対し、経費の一部を補助する農商工連携推進助成事業を行っています。また、市内外でのイベントやアンテナショップPiPa、市ホームページなどを通じて特産品の販路拡大の取り組みを行っており、今後も広く美唄の魅力を伝えられるよう努めてまいります。
50	DMOは平成30年に法人化されると聞いているが、その内容はどのよなものなのか。	市では、経済の新たな成長分野として「観光」を産業の一つに育てることで、地域の活性化と、市民が誇りに思える観光のまちづくりを強く推進しようとしているところですが、その推進には、本市の様々な観光資源や、観光に携わる企業・団体・個人等を、戦略的にコーディネートする推進組織が必要であり、その組織が法人化されDMOという形になるかは現在のところ未定ですが、そうした新たな推進組織の設立を検討しているところです。
51	専修大学跡地に企業が入っているようだが、その企業の実態と現在の活動状況、また、固定資産税の納付状況はどうなっているのか。	東京のディスカバリー有限責任事業組合が所有しており、現在の活動状況につきましては、事業の実施に向け検討しているとのことですが、詳しいことはお聞きしておりません。また、固定資産税の納付状況につきましては、納付・未納付に関わらずお答えできないものとなっております。